若草園を支える会 会報
後援会だより

2020年(令和２年) 5月15日発行 第42号

事務局：社会福祉法人 栄光会 若草園 内
〒787-0155 高知県四万十市下田２２１１
Tel (0880)33-0247/Fax 33-0518
IP電話 (050)3344-8850
会長：林 博　　編集：瀬戸雅弘

取引口座　ゆうちょ銀行０１６６０-6-４３２２９ 若草園を支える会
幡多信用金庫 下田支店(普)８３４９７ 若草園を支える会 会長 林 博

機関紙『わかくさ』第５２号を同封しております。

◆3人の卒園生にお祝い金を贈る

いつも若草園の子ども達のためにありがとうございます。

３月２０日（土曜日）、平成 31～令和元年にかかる節目の年度の終わりに若草園卒園式が執り行われ、３名の子どもがそれぞれ社会に旅立っていきました。今年は新型コロナウィルス感染予防の観点から、外部の方の出席は最小限にしぼって行われました。

みなさまの会費から卒園生１人あたり３万円のお祝い金を贈りました。裏面にお礼状を掲載しております。

若草園を支える会ではここ１～２年をかけて地域社会で支えられるべき子ども達に対してどのような支援ができるかを検討してきました。その結果、現在、施設に入所している子ども達には児童虐待問題に対する社会的関心の高まりなどと相まって、手厚い支援態勢が整ってきたことを確認しました。

今年の卒園生の場合、措置費で支弁される就職支度費は１人あたり約 27 万円でした。これは卒園した１ヶ月の生活費などのための資金になります。また、自動車運転免許を取得するための資格取得費約６万円も支弁されました。高知県社会福祉協議会福祉基金からも、進学就職祝いに１人５～６万円が支給されました。自動車学校の費用は従前よりこの場所でも取り上げてきましたとおり、数年前から㈱ジェイ・ストームさまから１人 15 万円の支援を受けております。この為、卒園生が免許代にかかる費用は３分の１程度で済みます。中学生までに若草園に入所してきた子どもには、児童手当が四万十市からも支弁され、施設にて管理して蓄えています。

代理で卒園生に御祝儀を渡す矢野川研副会長▶

金銭的には環境は整ってきていると言えるでしょう。いちばん難しいのは、やはり心の支援です。そういう意味において「若草園を支える会のみなさまが子ども達を支えて下さっている」とのメッセージは大切です。

今後ともよろしくお願いいたします。

✉ 事務局直通メール
wakakusaenjimu
@
dream.ocn.ne.jp

◆支える会の新年度は7月から

若草園を支える会の新年度は７月からはじまります。2020 年度の会費募集は次号以降に御案内させていただきます。

◆卒園生からのお礼状

みなさまの会費から贈った卒園祝い金を受け取った子ども達からのお手紙です。

この度は卒園祝い金をいただき、ありがとうございます。
自分は自衛隊に入るために広島の呉に行きます。自衛隊に入ろうと思ったきっかけは、小学生の頃に東日本大震災で救助活動している自衛隊をTVで見て、他人のために積極的に活動しているのがかっこいいと思ったので自衛隊に志願しました。自衛隊での生活は不安がいっぱいありますが、くじけずに頑張っていきたいと思います。
海上自衛隊に入ったら航海科に入りたいと思っています。航海に入ったら船に乗って自分が操縦して航海したいと思っています。
日本のために頑張ります。

コウセイくん

このたびは、卒園のお祝いを頂き、ありがとうございました。
私も4月からは愛媛県にあるおわしま堂に就職し、社員寮にて生活することになります。先日、社員寮の方に引越しの荷物を運びに行ってきました。新生活に向けて、準備をしていると、だんだん自立に向けての実感がわいてきました。
不安はありますが、若草園で学んだことを生かして、仕事も生活も頑張っていきたいと思います。
頂いたお金は大切に使わせていただきます。

ケンジくん

若草園を支える会の皆様

このたびは私達卒園生のためにご祝儀を用意してくださり、ありがとうございます。頂いたご祝儀は3月末から始まる新生活に必要なものを買い揃えるために使わせて頂きます。

コロナウイルスにより、今年の卒園式は来賓の方々が昨年までの半分以下となり、少々寂しいものとなってしまいました。しかし、無事に卒園できた事、たいへん嬉しく思っています。私達が無事卒園できたのは、若草園の職員の方々はもちろん、若草園を支える会の皆様を含め、若草園を陰から支えてくださっている皆様のおかげです。本当にありがとうございます。直接お礼を申し上げることができないのはとても残念ですが、文面でだけでも、感謝の意が伝わっていれば幸いです。

これから先、私は大学に進学し、児童福祉士を目指します。私をこれまで支えてくれた人、そしてこれからも支えてくれる人を失望させないよう、一生懸命励んでいきたいと思います。

本当にありがとうございました。

アキラさん